

平成 2 2 年度 八洲学園高等専修学校事業計画書

1. 施設の概要

(1) 所在地

学校名	所有区分	郵便番号	学校（会場）所在地	電話番号	FAX 番号
八洲学園高等専修学校	法人所有	593-8327	大阪府堺市鳳中町 4 - 1 3 2	072-262-5741	072-262-5795

2. 学生の概要

(1) 設置課程・学科・収容定員・在籍者数一覧（平成 21 年 5 月 1 日現在）

設置課程	設置学科	修業年限	入学定員 (人)	①収容定員 (人)	②在籍者数 (人)	③休学者数 (人)	収容率 (%) ②÷①×100
経理高等課程	商業科	3 年	1 0 0	3 0 0	4 8		
	専攻科	2 年		8 0	2 6		

(2) 平成 2 2 年度入学者数・卒業者数・転学者数・退学者数・除籍者数予測一覧

	入学者数 (途中転編含む)	卒業者数	転学者数	退学者数	除籍者数	増加予測人数
商業科	2 4	1 5		3	0	4
専攻科	1 2	1 5		0	0	- 3

3. 教職員関係

(1) 平成 2 2 年度管理職の概要

職名	氏名	備考

校長	谷口 充	留任

(2) 平成22年度教職員の概要 (平成21年5月1日現在)

		合計 (人)
教員	本務	6
	非常勤	3
職員	本務	0
	兼務	2

↓ ↓ ↓

		合計 (人)
教員	本務	男性 5
		女性 1
教員	非常勤	男性 1
		女性 2
職員	本務	男性 0
		女性 0
職員	兼務	男性 1
		女性 1

平均年齢は教員 46.6 才、職員 64.0 才である (例 25.3)

4. 事業の概要

(1) 事業の概要

特別支援教育を全国にさきがけて12年前から取り組み実践を重ね、この間専攻科を併設し教育年限の延長を主張してきた。また、全国専攻科研究会を結集し事務局を当校に置き毎年全国各地で研究大会を開催している。この種教育では全国の先頭である。なお日本LD学会や特殊教育学会などでも毎回発表しており和歌山大学をはじめ大阪市立大やその他の大学とも連携して青年期教育について研究している。

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

所謂軽度発達障害の生徒学生にインクルーシブな教育を実践し欧米諸国並みの学習権を保障する。また教育年限の延長として専攻科の設置を全国に向け啓蒙して行く。

① 主な事業の計画

年度	事項	概要	進捗状況
22～23	パソコン設備の補修	既存のパソコンが10年以上経過したため	後援会の援助もあり2年計画で更新の予定
22	第7回全国専攻科大会 滋賀大会 日本LD学会 愛知県立大 和歌山大学教育学部	滋賀大会 共同研究者 LD学会 企画者 和歌山大学 非常勤講師	啓蒙啓発と教育の意義を発表

② 施設・設備の整備計画

年 度	事 項	事業規模等	事業費	財 源	実施時期	備 考

③ 授業料変更等

年 度	事 項	概 要
	計画なし	

④ 卒業者数、就業者数、学位授与数の見込みについて

⑤ 学生生徒の就職、進学状況について

⑥ 教職員採用・退職計画

年 度	事 項	概 要
22	退職講師の補充1名	一昨年から2名の欠員があるが財政上1名とし、校長が兼務する。

⑦ 今後の課題について

入学者が増加傾向をようやく示しはじめたが、資金収支が悪く経営は厳しい。費用対効果からすれば通信制高校の一環としての学科の一つでも大きく、これに専攻科を併設すればわが国無双独自の学校になるとおもえる。また大学の系列下にすれば全国的展開でき沖縄の通信も利用効果も期待できるとおもえる。

5. 財務の概要

経費を抑え可能な限り経営努力により黒字経営になるようにすると同時に生徒増加を図ります。